

科目名	品質・安全マネジメント特論	英文表記	Advanced Lecture on Quality and Safe Management		作成・修正日	2014.03.20			
科目コード	6017								
教員名:宮田恵守、杉本和英、正木忠勝、三枝隆裕 技術職員名:					作成				
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全コース		専2	選	学修	1単位	講義	後期		
科目目標	工業製品の品質及び安全に関する基本的な考え方を学び、製造における品質及び安全マネジメントの重要性、並びに製造責任や倫理観について理解する。								
総合評価	製品安全、半導体、食品、ソフトウェア(I、II)についての品質・安全に関する各課題レポートで理解度を見る。(各20%)								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			目標割合		
	①	各種工業製品の品質管理に関する知識を身につけ、定量的に記述・解析することができる(機A-2、情A-2、メA-1,C-2、生A-2)		⇒	正しく理解し、身につけているかレポートで評価する。		70%		
	②	製品安全に関する知識を身につけ、定量的に記述・解析することができる(機A-2,C-2、情A-2,C-2、メA-1,C-2、生A-2,C-1)		⇒	正しく理解し、身につけているかレポートで評価する。		30%		
				⇒					
				⇒					
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○			◎	JABEEプログラム教育目標	A-2,C-2	A-2,C-2	A-1,C-2	A-2,C-1
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題*発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		0	0	100	0	100			
基礎的理解	①②			50		50			
応用力(実践・専門・融合)	①②			30		30			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	①②			10		10			
主体的・継続的学修意欲	①②			10		10			
授業概要、方針、履修上の注意	各コース分野に関わりの深い工業製品を題材に、各コースの担当教員がオムニバス形式で講義をおこなう。								
教科書・教材	教員自作プリント及びパワーポイント								

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス・品質規格の基本	2	ISO9001シリーズの基本的考え方と概要		
2	製品安全規格	2	UL等の製品安全規格とその概要	先週の講義内容・問題復習	
3	半導体・電子デバイス分野	2	半導体や電子デバイスのハードウェア設計を例に企業側の視点	先週の講義内容・問題復習	
4	食品分野	2	食品偽装問題を例に、食品の品質や安全に対する企業側の視点	先週の講義内容・問題復習	
5	食品分野	2	食品事故・偽装問題を例に、食品の品質や安全に対する企業側の視点	先週の講義内容・問題復習	
6	ソフトウェア分野 I	2	ソフトウェアに関連した、品質・安全管理に対する企業側の視点	先週の講義内容・問題復習	
7	ソフトウェア分野 II	2	ソフトウェア開発における品質管理手法	先週の講義内容・問題復習	
8	課題演習	1	各コースに対応した課題と演習	各産業分野別の内容の整理と復習	
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[2]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23	後期中間試験(行事予定で週変更可)				
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		15	実時間	11.25	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	産業分野毎にレポートを課す			各8時間×4回	
②					
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・ この科目の主たる関連科目は産業創造セミナー、技術者倫理 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)